

19歳の孫の手や足の汗がひどく、いつもぬれています。紙を持っていると、ベシヨベシヨになって破れるほどです。足の裏に湿布薬を貼ってもすぐにはがれてしまいます。治す方法があれば教えてください。

(77歳、女性)

多汗症



神保晴紀医師

手足の多汗症は、幼少期や思春期ごろに発症することが多く、特に精神的な緊張が高まると大量に発汗します。発汗量は

剃な発汗が、明らかな原因がないまま6カ月以上続き、次の6項目のうち、2項目以上当てはまれば多汗症としています。①最初に症状が出るのが25歳以下であること②左右対称に発汗がみられること③睡眠中は発汗が止まっていること④1週間に1回以上多汗の症状が出ること⑤

やイオントフォレーシスが推奨されています。塩化アルミニウムは院内製剤として病院内で調剤する薬剤ですので、どの病院、クリニックでも処方できるわけではありませんが、副作用としてかぶれが生じる可能性がある程度で比較的安全に使用でき、有効性が期待できる場

しい外用剤2種が保険適用となつていますが、手足に関しては新薬がなかなか出てきていないのが現状であり、今後に期待しているところです。
(兵庫県皮膚科医会、神保晴紀
神戸市西区、神保皮膚科クリニック院長)

可能性あれば皮膚科受診を

厚間に多くなりますが、睡眠中は少なくなりします。書類に汗じみができたり、握手をする際に不快感を与えてしまったり、パソコン・携帯電話などの電気機器を破損させたりと、社会的苦痛を感じやすいです。

家族歴があること⑥それらによって日常生活に支障が出ていること⑦です。
多汗症の可能性があれば、皮膚科を受診してください。「原発性局所多汗症診療ガイドライン」では、治療法として最初に20〜50%塩化アルミニウム外用

合があります。イオントフォレーシスは、汗の多い手足を水道水の入った容器の中に浸し、10〜20リットルの直流電流を流す方法です。1回30分の通電を8〜12回行うと汗の量が減ってきます。

わきの多汗症に対しては、新

診断基準として、局所的に過